



滝小だより

滝頭小学校学校だより 2021st

令和3年7月20日

8月号

横浜市立滝頭小学校

校長 鶴飼 数夫

手をつなごう 笑顔いっぱい 大好き滝小

Hand in hands, Shining Smiles, We ♥ TKG



〒235-0011 横浜市磯子区丸山 2-25-1 TEL 045-751-0344、0345

Fax 045-761-9392

URL: <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/takigashira/>

滝頭小 検索

夢は大きく、目標は足元から

校長 鶴飼 数夫

先週の集中豪雨から一転し、梅雨明けとともにいきなりの猛暑日が続いています。いよいよ明日から待望の夏休みです。今年、全国一斉休校のあった昨年とは違い、例年通りの37日間です。しばらく学校生活から離れることとなりますが、毎日の生活リズムを崩すことなく、規則正しい生活を送り、8月27日にはまた元気な笑顔に会えることを願っています。また、新型コロナウイルス（COVID-19）感染症の流行は、さらに拡大の様子ですが、ご家庭においても引き続き、マスク・手洗いなどの基本対策を充分にとりながら、移動・行動範囲などについても適切にご判断ください。



さて、先日（6/30）に、新杉田駅に隣接している杉田劇場において、「よこはま子ども国際平和スピーチコンテスト磯子区審査会」が開催されました。これは、横浜市が推進する「よこはま子ども国際平和プログラム」の一環として20年以上にわたり実施されてきたもので、昨年のコロナ禍による中止を経て2年ぶりの開催となりました。

趣旨は、児童生徒一人一人が国際平和のための自分の考えを言葉で表現することによって、国際平和に対する意識を高め、国際社会で自分たちのできることを実践しようとするグローバル人材を育成するというもので、「国際平和のために、自分がやりたいこと」を共通テーマとして、具体的な経験や体験をもとに自分の意見を述べると共にテーマにつながる夢や目標を3分間のスピーチで発表します。磯子区内16校の代表が、一堂に会してそのスピーチを共有し、その場での審査により選出された区代表1名が市の本選に出場します。その後、市長賞・教育長賞など本選から選ばれた数名は、「よこはま子どもピースメッセンジャー」として委嘱され、横浜市の様々な事業に参画していくことになります。

今回久しぶりに参加してみて、あることに気がつきました。それは、各校代表の皆さんのスピーチテーマが多様多様であったということです。これまでは、コンテストのタイトルである「国際平和」という事に直接つながる「戦争反対」などをとりあげるスピーチが多かった印象がありましたが、今回は、「緑の保全」「福祉社会の実現」「貧困の根絶」「ジェンダーの平等」「飢餓と食品ロス」「持続可能なまちづくり」「海洋資源の保護」など、バリエーションに富んでいました。これらは、今私たちがすぐに取り組まなければいけない課題で、まさにSDGs17の目標につながるテーマです。どの代表の皆さんも、自分の経験や体験に基づいて気づき、調べ、深めた考えを堂々たるスピーチで発表する姿に胸を打たれました。「平和」というものを単なる戦争の対義語としてとらえるのではなく、「みんなの幸せ」というとらえにしてみると、小学生にも具体的な目標がイメージできるようになります。

また、本校において特に素晴らしかったことは、今回の学校代表を選出するにあたり、6年生全員が同じテーマで考え、原稿を書き、クラスでのスピーチ会を経て、学年での予選会に臨み、そこに5年生も参加していたということです。その結果、高学年全員が、「みんなの幸せ」が長く続くような社会を実現するためにどうしたらよいか、自分にできることは何か、ということを実際に考える場をもてたということです。

「持続可能な社会」この大きな夢は、具体的な小さな行動目標を一つずつ実行することで実現するはず。夏休みという特別な期間にできることは何か、是非、考えて実行してみてください。